

くまもと県北病院に通院中または過去に通院・入院された患者さままたはご家族の方へ当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年 6月 24日

「病院救急救命士の就業継続」に関する研究を実施しています。

くまもと県北病院倫理委員会の審査による承認を得て、上記研究を実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、
研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	202409
課題名	病院救急救命士の就業継続のための取り組み
所属（診療科等）	看護部
研究責任者	福田 陽子
研究実施期間	2023年6月15日～2024年4月16日
研究の意義・目的	病院救急救命士は、国内でもまだ一般的ではなく、標準的な業務は開発段階にある。2023年度当院看護部は、人材不足の解決策として病院救急救命士を採用したが、中には消防局の採用試験を考えている者がいた。病院救急救命士としての仕事のやりがいを見出し、病院でのキャリアを形成するための支援を目的にワーク・エンゲイジメント（以下WE）を高める介入を行った。WEの測定値は、介入前後を比較して高い値を得て、6名の調査対象のうち5名が就業を継続するという結果を得たので報告する。
対象となる方	2023年4月～2024年3月において当院に勤務する救急救命士6名
利用する診療記録・検体	なし
研究方法	介入前後のWE測定値の比較（エクセル分析で統計処理）
問合せ先	看護部長室 福田陽子（PHS:8409）

- 診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。
- 当院外へお名前や個人情報がでることはありません。
- 必要な情報のみを集計します。
研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
- この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了承いただけない場合、またご不明な点については上記問合せ先までご連絡くださいますようお願いいたします。
- 研究不参加を申し出られた場合でも、何ら不利益を受けることはありません。
ただし、同意取り消しの申し出をいただいていた時、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や試料や情報が匿名化されて個人情報が全く特定できない場合などには結果を廃棄できないことがあり、引き続き使用させていただくことがあります。